

紅葉の樹海へ 「樹海・とわだこ号」発進

県道大館十和田湖線(樹海ライン)を通って、JR大館駅前と十和田湖の休屋を結ぶ定期路線バス「樹海・とわだこ号」の運行が開始され、新しい観光ルートとして期待されています。

十月十八日、JR大館駅前「樹海・とわだこ号」の運行開始を祝うテープカットなどのセレモニーが行われ、記念のテレホンカードやハチ公コースターを贈られた乗客を満員にして、



記念すべき第一便がJR大館駅前からスタートしました。この後小坂町の七滝神社前でも祝賀セレモニーで歓迎を受け一路観光の名所十和田湖へ。「樹海・とわだこ号」は、春の新緑や秋の紅葉が美しい長木溪流や四十八滝、日本の滝百選に選ばれた七滝、笹森展望台、紫明亭などの景観を楽しむことができ、大館・十和田湖間約五十キロメートルを約一時間四十五分で結びます。

今年の運行期間は、十一月十日までで、積雪の多い冬季間は運休し、来年四月から運行が再開される予定です。今回の定期運行は、県や大館市、交通関係機関などで組織されている「樹海ライン活用懇談

「樹海・とわだこ号」					
時刻表	時刻	時刻			
大館駅前	10:50	17:21			
	↓	↑			
清風荘前	11:03	17:08			
	↓	↑			
小坂高校前	11:23	16:48			
	↓	↑			
康楽館前	11:27	16:44			
	↓	↑			
七滝神社前	着11:37 発11:47	着16:34 発16:24			
	↓	↑			
発荷峠	12:21	15:55			
	↓	↑			
十和田湖	12:35	15:40			
十和田湖迄の運賃……					
大館駅前	1,660円	清風荘前	1,320円	康楽館前	950円
途中、七滝神社前の「孫左衛門」で10分間休憩します					

名誉市民 石田博英氏・逝去

ご冥福をお祈りします



石田博英(いしだ・ひろひで)氏が、十月十四日に逝去され、二十七日は石田家と大館市による葬儀・告別式が執り行われ、市民が別れを惜しみました。石田氏は、昭和二十二年に秋田県一区から衆議院議員に初当選以来連続十四回当選し、三十

六年の長きにわたって国政に参画し、内閣官房長官や労働大臣、運輸大臣を歴任しました。この間、中央労働委員会の仲裁裁定完全実施の慣行やILO批准問題に取り組むなど、戦後の労働行政に一時代を築くと共に、国際政治では日ソ友好議員連盟の会長を務めるなど活躍されました。また、平成五年三月に大館市初の名誉市民の称号が贈られています。生前のご功績を讃え、謹んでご冥福をお祈りいたします。



石田博英氏を惜しむ

大館市で最初の名誉市民になつていただいた石田博英さんが亡くなられました。

去る十月十八、十九日、東京で行われた葬儀・告別式に急ぎよ参列してまいりました。各界各層から多くの弔問客がお見えになり、石田先生の偉大さとお人柄を改めて認識いたしました。また、十月二十七日には、多数の市民の皆さんに参列いただき、石田家と市で葬儀・告別式を執り行いました。先生を惜しむ気持ちを表れた葬儀だったと、身にしみて感じています。

石田先生は、長い間国政や国際政治の場で、縦横無尽に活躍された人でありました。このような偉大な政治家を大館から国政の場に送り出したことを、市民として誇りに思います。亡くなられて、この大館の地に眠られることになりましたが、先生のご偉績を永く顕彰していきたいと思っております。

ご冥福をお祈りいたします。